中田青指のマーク

児童憲章
児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青空

第39号
発行責任者　泉区中田地区青少年指導員協議会 会長國分満義 TEL 090-7422-3842
発行日　平成30年3月

笑顔で接すれば笑顔が返ってくる

中田地区青少年指導員協議会
会長　國分　満義

第25期（平成28・29年度）を終えるにあたり、夜床についた後に瞼を閉じて思い浮かべてみました。やがて団結力とパワーと笑顔で積極的にみんなが種々活動に取り組んでいる姿が浮かんできました。私が会長になったのが平成24年4月です。それ以来、ズーっと言いつづけてきたことがあります。それは「どうせやるのなら自分も楽しんで笑顔でやろうよ。自分が楽しんでやればそれが子どもたちに伝わり、きっと笑顔で返ってくるはず」と、6年間言いつづけました。そう言った思いを受け入れてくれた結果ならば、それは大変嬉しく思いますし、感謝でいっぱいです。本当にたくさんの笑顔を子どもたちから頂けたと思います。そして、中田連合をはじめ、諸団体のみな様方のご協力とご支援もたくさん頂きましたから素晴しい活動ができたと思います。これもまた感謝です。

最近になって気づいたこと（思うこと）があります。これまで、イベントの企画となると、「いつ。どこで。何を。どんなふうに」のようにアイディアを盛りだくさんに完璧なカリキュラムを目指して頭を悩ませていたような気がします。実はそんなに固まらなくても、近場の施設等を拠点に、駆けっこ・縄跳び・ハイキング等を行って、お腹がすけばカレーか焼きそばでも作って食べる。そんな単純なことでも大人とこどもが一緒にやれば、十分楽しむことができるんだな～と、あるイベントに係わった際に感じました。第26期が平成30年4月1日からスタートする新メンバーにはそのようなことも伝えたいと思います。

第25期を飾る大イベントとして青少年指導員制度50周年記念式典・祝賀会を平成30年1月28日（日）にみなみ総合センターで開催させて頂きました。計画当初（初夏の頃）は中田町会館で青指ＯＢの方々と現役青指で思い出話や近況情報等を語り合いながらの小規模な懇親会を想定しておりました。終わってみれば、予想外にも大イベントなっていました。計画はしばらく休眠状態がつづいて、本格的に始動したのは11月になってからでした。2か月と神業的なスピードで計画を行ったこともあって、計画が行き届かず、一緒に祝うことのできなかった学校関係や諸団体の方々には大変申し訳なく感じております。将来を担う青少年からたくさんの笑顔を頂ける地域活動を行って行くことをお約束することで、招待できなかったみな様にはご容赦願います。第26期も新メンバーが頑張ってくれることでしょう。今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

50周年記念式典・祝賀会

地域の皆様に支えられて

中田中学校
校長　加藤　愼治

中田中学校に着任して4年になりますが、学校のことを気にかけ、子どもたちに様々な活動の場を与えて下さっている中田の町の温かさを常に強く感じております。サマーフェスティバル・連合文化祭・ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会など、地域と結びついたこうした学校外での活動が、子どもたちの人間形成に大きな力となっていると思います。

子どもが精神的に豊かに育つために、大切なのが「ナナメの関係」といわれています。「親－子」「教師－生徒」の関係は「タテの関係」。同世代の友だちどうしの関係は「ヨコの関係」。地域の大人や地域のお兄さん・お姉さんとの関係など一歩先を行く「先輩・異世代」との関係が「ナナメの関係」になります。「タテやヨコの関係」ももちろん大切ですが、「ナナメの関係」によって、幅広い物の見方や価値観を身につけたり、コミュニケーション力を伸ばしたりすることができます。また、人は誰でも「承認欲求」というものがありますが、タテやヨコとは距離感の違う「ナナメの関係」から褒められたり励まされたりというのが、大きな自信に繋がることになっていきます。今は地域のコミュニティが希薄になり、そうした関係を作るのが難しいといわれていますが、この中田の町には町ぐるみで子どもたちを見守り、育てていく、大きな力があるように感じています。

今後も地域の皆様の力をお借りしながら、子どもたちの健やかな成長を支援していきたいと思っております。引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。

中田地区青少年指導員年間活動記録

ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会　平成29年5月20日

毎年和泉遊水地で開催されています。今年も素晴らしい天候に恵まれ開催できました。軽スポーツ大会は区内の障がい児者と中・高・大学生をはじめとする区民が玉入れ・パン食い競走マラソンなどいろいろなスポーツを通してふれあいを広め、助け合いの心を育むことを目的として、開催されています。私たちは昼食のカレー作りから大会の進行・運営を行っております。

▲ヨーイ スタート

▲デカパン競走

全員研修会　平成29年6月11日

泉区内全地区の青指メンバーが集合し、青少年の健全育成に役立つ情報収集の場として講師を招いて講演を聴いたり、各地区対抗のペタンク大会を開催したりと、他の地区の青指メンバーと交流を深める貴重な機会となっています。

▲講師の話を熱心に聞く参加者

▲ペタンク頑張っています

全市一斉パトロール　平成29年7月29日

青少年を取り巻く社会環境健全化活動のひとつとして、教育関係者・青少年指導員の計25名が一丸となり、夜10時以降の公園、コンビニ、ゲームセンター、カラオケボックス等のパトロールを行い、中田地区の社会環境の実態把握と見守りを実施しました。

キャンプ教室　（研修委員会）平成29年7月22日～24日

今年のキャンプ教室は昨年と同じく南足柄市の夕日の滝にあるezBBQキャンプ場で実施しました。女子16名、男子13名、青指25名で2泊3日のキャンプを楽しみました。昼間は工作教室や川遊び、夜は花火やキャンプファイヤーのゲームで盛り上がり、あっという間の3日間でした。初日は慣れない炊事で包丁の扱いや、かまどの焚き付けにおっかなびっくりだった子どもたちも翌日には手馴れた様子で料理をする姿が頼もしく、帰ってからもお家のお手伝いをしてくれたらうれしいなと思いました。

▲ラジオ体操、みんな起きてる?

▲火の番はぼくらにまかせて

▲みんなでいただきます

▲キャンプファイヤー明るいね

▲帰りも元気いっぱい

▲みんな集合、笑って笑って

サマーフェスティバル

（活動委員会）平成29年8月26日

今年のサマーフェスティバルは、予備日の開催となりましたが、すべてのプログラムを行うことができ、出演者のみならず、ご来場頂いた各町会の多くのお客様も楽しんで頂けたのではないでしょうか。中田小学校マーチングバンド、中田中学校吹奏楽部の演奏、地域の子ども達による太鼓演奏やダンスなど例年通りできたことで、会場いっぱいに皆さんの笑顔や歓声があふれた楽しいお祭りになりました。来年度も楽しんで頂けるよう企画しますので、皆さんの参加をお待ちしています。最後にご協力・協賛頂きました各団体・商店など、町内会・自治会の皆様、本当にありがとうございました。

▲開会のあいさつをする望月会長

▲盆踊りに参加した子ども達

▲中田小学校マーチングバンドのみなさん

▲中田中学校吹奏楽のみなさん

▲和太鼓を演奏する子ども達

横浜市青少年指導員研修会　平成29年9月10日　於　緑公会堂

御霊神社例大祭　平成29年9月24日

▲頑張って山車をひいています

▲ワッショイ ワッショイ

▲子ども神輿の宮入り

中田連合大運動会　平成29年10月8日

東中田小学校“ふれあいDoing”　平成29年10月28日

悪天候のため体育館や教室での実施となりましたが、子どもたちはきらきらシャボン玉や紙コップけん玉など、PTAのお母さんお父さんたちが用意してくれた遊びを時間の限り楽しんでいました。

最後は子どもたちから感謝の言葉をいただき、子どもたちだけでなく大人にとっても素晴らしい一日となりました。

▲スライムづくり

▲きらきらシャボン玉

泉区ふれあい祭り　平成29年11月3日（和泉遊水地）

好天のもと今年も盛大に行なわれました。

3池会場では、各種団体によるメインステージでの実技の発表と模擬店での各種の販売が行なわれました。4池会場では青指による昔あそび、スライムとバルーン作りが行われました。その他スポーツ推進委員による、スポーツ体験。又ミニSL、ミニ動物園、ファーファー遊びなども行なわれました。

▲私 けんだま名人よ

▲ベーゴマうまくまわせるようになったよ

文化祭 （文化委員会）

平成29年11月11日・12日

両日とも好天に恵まれ、第44回中田連合文化祭が中田小で開催されました。体育館では自治会・町内会・学校関係・一般団体から1,500点もの作品が展示され、多くの人々が鑑賞に訪れ大盛況でした。12日のグラウンド・他会場では「登米市中田町と地元 中田の新鮮野菜・物産の販売」「自治会・町内会・各団体の模擬店・体験コーナー・バザー」「中田中 吹奏楽部の演奏・茶道部のお茶会」「葛野小の合唱・合奏」があり、盛り沢山の内容でこちらも大盛況でした。運営に携わって頂いた関係者の皆様、発表者の皆様、参加者の皆様に心よりお礼申し上げます。

▲ 完成した作品展示会場

▲ 岩城実行委員長のオープニング挨拶

▲ 登米市中田町の物産販売

▲ 中田中の吹奏楽演奏

▲ 葛野小のリコーダー演奏

全市一斉統一行動キャンペーン（中田小学校）＜文化祭時に同時開催＞

新春健康マラソン　平成30年1月14日

横浜市青少年指導員大会　平成30年2月17日　於　県立音楽堂

泉区青少年フェスティバル　平成30年3月4日　泉公会堂

中田地区青少年指導員研修会　平成30年3月17日～18日　千葉 白子　テーマ「子どものほめ方・しかり方」

みんなの遊び場を開催（4/15・6/17・9/16・11/18・12/16・1/20）

泉区は子どもと地域の大人の顔の見える関係づくりを目指し毎月第三土曜日に立場地区センターで青指・スポ推と交互に行っていますのでぜひ遊びに来てください。

定例会を毎月1回開催

▲ おいしいクッキーを作りました

▲ こいのぼりを作りました

顕彰

〈勤続20年〉

伊藤雄幸

家族の理解や協力と、青指仲間の支えや声援があって20年間やってこれた事に感謝します。これからは、地域社会の人々と関わりながら生活していきます。

〈勤続20年〉

飯島四朗

あっという間の20年。子どもたちの笑顔に接し、また多くの仲間との活動を通し交流も深まり感謝しております。これからも楽しく活動を続けてまいります。

〈勤続20年〉

小山孝夫

あっという間の20年でした。仲間に励まされ家族に支えられて続けることができました。楽しく活動できたことと子どもたちの笑顔が何よりの宝物です。

〈勤続10年〉

島村康彦

いつの間にか10年たちました。これまでやってこれたのも、周りの方々の支えがあってこそで、これからも体力の続く限り努めたいと思います。

【各地区の青少年指導員★第25期】

若草	山百合	山神前	向根下	宮の台	南よつ葉	南親和会	南親交会	富士見丘	広町	広町	東原	ひがしが丘	根下	夏刈	中村	中村	中西	中下	戸塚	高砂	下村	下村	葛野	春日	中田踊場	池谷	朝日台
田口	阪尾	清水	小山	川副	井上	田代	伊藤	白崎	佐藤	高橋	櫻井	荒本	坂村	島津	奥村	高橋	田川	原島	北谷	宇野	藤原	深瀬	國分	竹内	飯島	児玉	金子
長内	範子	千恵子	孝夫	隆之	昭男	一人	雄幸	和男	佳代子	正宣	邦夫	功一	和弥	康彦	喜久雄	久雄	敏雄	誠司	武勉	辰幸	広也	満好	義明	秀朗	四次	俊恒	恒夫

2年間を振り返って

青指活動の内容等の連絡を受けることなく年度途中より引き継ぎ、あっという間の一年だった様に思います。過去に、ボランティア経験は有ったものの、青指の活動内容・特徴等何も解らず、諸先輩方のお話を聞きながら各イベントに参加して足早に一年が過ぎてしまいました。何も解らずじまいでしたが、今期の経験を来期に実行出来るように努力したいと思います。（田口長内）

編集後記

今期は青少年指導員制度がスタートして50年目の節目の年でもありました。日頃より地域の皆さまのご理解とご協力を頂きありがとうございます。これからも青少年の健全育成活動に励んでまいりますので、ご支援宜しくお願い致します。

（広報委員）

中田青指のマーク

児童憲章
児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青空

第40号
発行責任者　泉区中田地区青少年指導員協議会
会長國分満義
TEL 090-7422-3842
発行日　平成31年3月

そなえよつねに（Be Prepared）

中田地区青少年指導員協議会
会長　國分　満義

中田地区のみなさん、こんにちは。
みなさんとはご縁あって、連合行事や町内会自治会行事などを一緒に活動出来ますこと、大変嬉しく思っております。

また、私たち青少年指導員協議会への温かいご支援とご理解に感謝申し上げます。平成30年度は、横浜市に青少年指導員制度が発足して51年目で、半世紀後半のスタートの年でした。

平成31年もあとわずかです。そして〇〇元年のその先、人生100年時代。若い頃にだれと出会い、その人から何を得たかが、その後の長い人生に大きな影響を及ぼすことは想像に難くありません。これからの時代、私たちはどのように向き合っていけば良いのでしょうか？

私の同僚にボーイスカウトの活動を小学生たちと行っている人がいます。そこにある標語があって、その一つに「そなえよつねに（Be Prepared）」というものがあるそうです。その意味は「心の構え」「体の構え」「技の構え」のことで、とても大事なことだと同僚は言っていました。私もちょっと気になったのでインターネットをのぞいてみたら、ありました（載っていました）。地域活動の中にも様々な行事等の企画があって、それぞれ大事な目的があり、一人ひとりがその役割と責任を果たすことが求められます。無いに越したことはないのですが、万が一の事態にも対応できるように常に周りとのコミュニケーションや状況把握を通じて、「そなえよつねに」を実践して行きたいと思っています。これからも地域のみなさんのお力をお借りしながら青少年の健全育成活動に邁進して行きたいと考えております。

最後になりますが、中田地区のみなさんの益々のご健勝とご発展を祈念申し上げあいさつといたします。

中田小マーチングバンド立場地区センターでの演奏

地域が子どもを育てる

中田連合自治会
会長　上原　敏博

この度中田連合自治会会長を務めさせて頂く事になり、改めて中田地区の様々な事を初心にかえって勉強しております。平成6年中田小学校PTA会長を引き受けて以来25年に渡って地域の活動に携わって参りました。

今、世界の情勢をみても様々な事でおおきな転機に差しかかっております。国家のあり方、政治の在り方そして人工知能という技術革命による新しい存在も登場してきました。正に大きな変動期の時代に私達は生きております。しかし、どの様にAIが進化しても、人と人とのつながり、共に協力して生きていく事は変わりません。

”住み続けたい安心・安全で生き生きとした街づくり”を目標とし、その中で世界の宝ともいわれる子ども達を大切にし、地域がどの様に見守り育ててゆく事は大きな使命であります。天然資源に乏しい日本においては、この国を守り、発展させてゆく為には健全で有能、しかも困難に打ち勝つ逞しい人材を育てる事が特に必要な事と思います。又この小さな島国でのみ生きようと考えるだけでなく、国外に出て日本人の優れた技術、文化、頭脳を広め活躍する場を拡げていかなくてはならないし、世界の平和・経済・友好に貢献してほしいです。世界に臆する事なく羽ばたいてゆこう。この地には現役を終えて優れた経歴を持った多くの高齢者が沢山おられます。この方達と子ども達の交流を増やし生き方を共に学ぶ機会をつくりたいと思います。

地域に支えられて

汲沢中学校
校長　田邊　正彦

汲沢中学校の田邊正彦と申します。中田地区の皆様には日頃より本校の生徒が大変お世話になっております。また、生徒にボランティア等の活躍の場を提供していただいていることに大変感謝しております。

さて、子どもたちにとって、自分が住んでいるまちは一番です。その地で育ち、地元の学校で学びそして遊ぶ。さらに地域の行事があれば、自分のまちが好きになり、思いも強くなることでしょう。この中田地区には、魅力ある多くの行事があります。また歴史もあります。私はそれぞれの行事に参加させていただきますが、中田地区の皆様が各行事を大切にされ、その思いが受け継がれていることに素晴らしさを感じております。安心・安全なまちづくりのために、各行事を通しお互いの顔が見える関係づくりをされている中田地区の皆様に敬意を表しております。

今後も中田地区の皆様のお力をお借りしながら、児童生徒の健やかな成長を支援していきたいと考えております。引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。

中田地区青少年指導員年間活動記録

ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会　平成30年5月19日

軽スポーツ大会は区内の障がい児者と中高生が一緒になって行うスポーツを通してふれあいを広め、助け合いの心を育むことを目的として開催されています。今回も1250人の方々が参加され、素晴らしい天候にも恵まれ開催されました。ふだん障がい児者となかなか関わりあうことがない中高生も仲良く協力し助けあってスポーツを楽しんでいました。

▲デカパン競走、がんばっています

▲車いす50m走、スタートです

全員研修会　平成30年6月10日

年に一回、泉区内の全青指メンバーが参加して全員研修会が開催されます。普段は交流することの少ない他地区のメンバーと一緒に講演会やペタンク大会で親睦を深め、青指活動のための情報交換の場となっています。中田地区ではペタンクに最多の４チームで臨みましたが全チーム３回戦で敗退。来年に期待しましょう。

▲講師の話を熱心に聞くメンバー

▲ペタンクナイスショット

全市一斉パトロール　平成30年8月4日

青少年を取り巻く社会環境の健全化活動の一つとして、中田地区の社会環境の実態把握と見守りを毎年実施しています。今年度は中学校の先生・民生委員・主任児童委員・青指の計25名が7班に分かれ、夜10時以降の公園、コンビニ、カラオケボックスのパトロールを行いました。

キャンプ教室（研修委員会）平成30年7月21日～23日

女子14名と男子18名に加えて青指30名の計62名が参加して、昨年に引続き南足柄市の夕日の滝にあるezBBQcountryキャンプ場で2泊3日のキャンプを行いました。猛暑続きで屋外の行事に多少影響がありましたが晴天に恵まれたおかげで川遊びが一番人気。夜は花火やキャンプファイヤーで盛り上がりました。参加した子どもたちの8割が3、4年の低学年でしたが、大人の心配をよそに、みんなのびのび楽しんでくれました。

▲暑い日は川遊びが一番だね

▲火の見はり番はまかせて

▲みんなで食べるとおいしいね

▲私が火の神よ

▲体操だよ、みんな起きてる?

▲笑顔で、ハイポーズ

サマーフェスティバル

（活動委員会）平成30年8月18日

猛暑の中での開催となりましたサマーフェスティバル。フィナーレの打上げ花火を連発式に変更した事で、大人も子ども達も大興奮でおおいに盛り上がりました。

全国大会金賞の常連となった中田小学校マーチングバンドの演奏に始まり、楽しい演奏を繰り広げた中田中学校吹奏楽部、かわいい地域の子ども達による太鼓演奏やダンスなど会場いっぱいに皆さんの笑顔や歓声があふれた楽しいお祭りになりました。

来年度も楽しんで頂けるよう企画しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

最後にご協力・協賛頂きました各団体・商店など、町内会・自治会の皆様、本当にありがとうございました。

▲フィナーレの打上げ花火

▲中田地区4学童保育所　太鼓演奏

▲中田小学校マーチングバンド

▲中田中学校吹奏楽部

▲新極真会中田道場　空手演武

▲ジョイカンパニー子ども達ダンス

横浜市青少年指導員研修会　平成30年9月9日　於　神奈川公会堂

御霊神社例大祭　平成30年9月23日

▲露店の間を進む山車

▲幣束を先頭に

▲みんながんばって山車をひいています

中田連合大運動会　平成30年10月7日

東中田小学校“ふれあいDoing”　平成30年10月27日

当日は、流行りのU.S.Aのダンスを交えた体操でのスタート。子どもたちは大盛り上がりのまま、風船人形作りや昔遊びなどを時間いっぱいまで楽しんでいました。風船人形作りでは、紙粘土を風船に詰めるところで苦労する子どもたちもいましたが、子ども同士や大人の協力により、みんなそれぞれかわいい人形を作ることができました。

▲竹馬、練習中

▲風船人形作り

泉区ふれあい祭り　平成30年11月3日（和泉遊水地）

今年も和泉遊水地で盛大に執り行われました。

4池会場はステージショーで各団体による実技発表、郷土芸能等、また多数の模擬店・バザーでの販売、各種機関の広報・展示ブースでにぎわっておりました。3池会場のふれあい広場では青指による昔あそび、スポーツ推進委員による軽スポーツコーナー、各種団体によるミニSL、小動物とのふれあいブース等で盛り上がりました。

▲ベーゴマ上手く回せるかな

▲青指模擬店準備風景

文化祭 （文化委員会）

平成30年11月10日・11日

第45回中田連合文化祭が晴天のもと中田小で開催されました。体育館では自治会・町内会/学校関係/一般団体からの1,400点もの作品が展示され、館内は常時、大盛況でした。グラウンドでは「宮城県登米市中田町と地元 中田の新鮮野菜・物産の販売」、「自治会・町内会・各団体の模擬店」、「中田中の吹奏楽部の演奏会・茶道部のお茶会(@さわやかホール)」があり、こちらも大盛況でした。ご来場の皆様、発表・出演・運営にご協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

▲展示作品　すばらしいです!

▲開会式　来賓・主催者が勢揃い

▲宮城　中田町のりんごはいかが

▲中田中吹奏楽　盛り上がってます

▲中田消防　いつも心強いです

全市一斉統一行動キャンペーン（中田小学校）＜文化祭時に同時開催＞

新春健康マラソン　平成31年1月13日

横浜市青少年指導員大会　平成31年3月9日　於　青少年センター

泉区青少年フェスティバル　平成31年3月10日　泉公会堂

中田地区青少年指導員研修会　平成31年3月16日　湯河原

みんなの遊び場を開催（6/16・7/7・10/20・12/15・1/19）

泉区の子どもと地域の大人の顔が見える関係づくりを目指した取り組みの一つとして、毎月第三土曜日に立場地区センターにて、みんなの遊び場を開催しています。青指の担当回では昔遊びや、七夕飾りやクリスマスクッキー作りなどの季節に合わせた工作や料理を行うなど、楽しいイベントになっています。

定例会を毎月1回開催

▲クリスマスクッキー作り

▲おいしい焼いもできた

1年間を振り返って

去年の自治会の新年会で何年も青少年指導員をやられている先輩に誘われて「よし、やってみるか」と思ったのがきっかけでした。実際には仕事の都合もあってすべての活動に参加することができませんでしたが、先輩方のサポートと長年培われた経験に基づく無駄のない段取り、適切な人員配置のおかげで何も知らない私でも楽しく活動することができました。今年は去年よりも多くのイベント、特に去年できなかったものに参加して、地域の皆様のお役に立てればと思います。(平野　宏)

顕彰

〈県表彰〉

飯島四朗

長いようで短かった21年間でした。家族の理解と協力、また多くの仲間との活動を通し交流も深まり感謝しております。これからも子どもたちの笑顔に接し、楽しく活動を続けてまいります。

〈県表彰〉

小山孝夫

21年間も続けることができたのは、青指仲間の支えと励ましのおかげです。そして地域の子どもたちといろいろな場面で活動することができたのはとても幸せなことです。これからもできる限り長く続けていきたいと思います。

【各地区の青少年指導員★第25期】

若草	山百合	山神	向根下	宮の台	南よつ葉	南親和会	南桜	富士見丘	富士見丘	広町	広町	東原	ひがしが丘	根下	夏場	中村	中村	中村	中西	中下	戸塚	高苑	下砂	下村	下村	葛野	春日	中田踊場	池谷	朝日台
田口	阪尾	佐藤	小山	川副	井上	田代	向井	平野	白崎	佐藤	高橋	櫻井	荒	坂本	島村	香月	奥津	高橋	田川	原島	北谷	宇野	藤原	深瀬	國分	黒坂	飯島	児玉	廣瀬
長内	範子	正志	孝夫	隆之	昭男	一人	正明	宏	和男	佳代子	正宣	邦夫	功一	和弥	康彦	紀子	喜久雄	久雄	敏雄	誠司	武勉	辰幸	広也	満好	純義	四一朗	俊次	和也		

編集後記

青少年指導員協議会の一年間の活動を写真を交えながらご報告します。いろいろな行事の中での子どもたちの笑顔、そして頑張っている姿が思い出されます。今後も子どもたちの笑顔が満ち溢れるような行事を全員で作っていきたいと思います。これからも地域の皆様の行事へのご参加・ご協力をお願いいたします。

(広報委員)

中田青指のマーク

児童憲章
児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

青空

第41号
発行責任者　泉区中田地区青少年指導員協議会 会長 國分満義
発行日　令和2年3月

五輪イヤーの年、みなさんと共に

中田地区青少年指導員協議会
会長 國分 満義

中田地区のみなさん、こんにちは。
みな様方には、私たちの活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。第26期の私たちは、この3月31日を持って2年間の任期が満了となります。とっても素晴らしいメンバーに恵まれ、楽しく活動出来ました。4月1日からは、第27期が新メンバーでスタートすることになります。来期の新メンバーにも皆様の温かいご指導ならびにご協力をよろしくお願い致します。

昨年は、元号が平成から令和になって祝賀ムードで沸いた一方で、幼児や児童が犠牲になるなどの無残な犯罪や台風15号・19号、更には横浜市で起きた鉄道事故、自動車事故など多く発生し、悲しみに包まれました。そして、新型コロナウイルス肺炎も恐怖です。

明るいニュースもありました。ラグビーの日本代表が史上初の決勝トーナメントに進出したことで日本中が一つになって応援したことが、未だに記憶に新しいところです。

2020年、21世紀なって、すでに20年が経ちました。00年とか10年、20年とか、数字の最後に0が付くと何か区切り・節目を感じるのは私だけでしょうか？

そして、今年は胸高鳴る五輪イヤーの年。夏のオリンピックが日本で開催されるのは56年ぶりのこと。神奈川県においても、サッカー（横浜国際総合競技場）、セーリング（江の島）、野球・ソフトボール（横浜スタジアム）、自転車（相模原市と山北町）が会場ですね。56年前の東京オリンピックの時、私は10歳（小学校4年生）でした。重量挙げの三宅義信選手、マラソンのアベベ選手・円谷選手やバレーボールの東洋の魔女の姿がわずかに思い浮かぶ程度です。今回はしっかり応援させて頂こうかと思っております。

さて、私から新メンバーに対するメッセージとして、どうせやるなら、先ずは自分なりの目標を定め、コミュニケーションと思いやりを大切に、中田地区のみなさんと共に「みんなは一人のために、一人はみんなのために」をスローガンに掲げ、楽しんで任期2年間の活動を行って頂きたいと思います。

最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げあいさつと致します。

中田中吹奏楽部、立場地区センターでの演奏

地域の役に立つ子どもたちに

中田小学校
校長 中村 真弓

青少年指導員の皆様はじめ中田地区の皆様には、様々な行事を通して子どもたちが皆様のお役に立つ場を作っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。中田小学校に赴任して1年になろうとしていますが、年間を通して様々な場面で地域の皆様に見守られ、育んでいただいてることを実感いたしました。

中田小学校では、子どもたちの「自己有用感」を育てることを大切にしております。「自己有用感」と似ている言葉に「自尊感情」や「自己肯定感」があります。自分ってすごい、という「自尊感情」は、褒めて子どもに自信をもたせるという発想です。一方「自己有用感」というのは、他の人に役に立った、他の人に喜んでもらえたなど、相手の存在なしには生まれてきません。「認められて自信をもって育つ」という発想です。人の役に立った、人から感謝された、人から認められた、という「自己有用感」は、自分と他者、社会や集団との関係を自他ともに肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価です。つまり、「自己有用感」は社会性の基礎となるものと言えるでしょう。

難しく表してしまいましたが、地域の皆様に見守り育んでいただいたことに感謝し、今度は地域の皆様の役に立つことをしてお返しができるような子どもたちを育てたい、ということです。そうすることで、子どもたちに自己有用感とともに地域に生きる社会性が身につくのだと思います。

子どもたちが自信をもって中田地区の未来を支えていけるよう、これまで同様に応援していただければ幸いです。

今後とも、よろしくお願いいたします。

中田地区青少年指導員年間活動記録

ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会　令和元年5月25日

毎年恒例の軽スポーツ大会が、本年度も晴天のもと和泉遊水地で開催されました。区内の障がい児者と中・高・大学生をはじめとする区民が、玉入れ・デカパン競走等の軽スポーツを通して、ふれあいを広め、助け合いの心を育むことを目的として開催されます。今年も千人以上の区民が集い、楽しみました。

▲玉入れ、たくさん入ったかな…

▲頑張って大玉をころがしています

全員研修会　令和元年6月9日

今回の全員研修会は立場地区センターにて講師に貝川弘行様を迎えての実施でした。貝川様は以前神奈川区で青指も経験されており、現在は地域のスポーツ振興に努められ、総合型地域スポーツクラブ「まる倶楽部」会長、横浜市の生涯スポーツ協会理事長です。いざ研修が始まると全員参加のトーク形式でみんなをリラックスさせて頂き、とても有意義な研修会でした。午後は地区対抗のペタンクで盛り上がりました。

▲ゲーム形式による体験研修

▲今回は優勝めざして頑張るぞ

全市一斉パトロール　令和元年7月27日

毎年、中田地区の社会環境の実態把握と見守りを実施しています。これは青少年を取り巻く社会環境の健全化活動の一つで、今年度は民生委員・主任児童委員・青指の計26名が7班に分かれ、夜10時以降の公園、コンビニ、カラオケボックスのパトロールを行いました。

キャンプ教室　（研修委員会）令和元年7月13日～15日

キャンプ初日の午前中に、おだわら諏訪の原公園にある、全長169mのローラーすべり台に挑戦。一気に滑り降り、楽しんだ後、足柄森林公園丸太の森に向かいました。

キャンプ場では、雨が降ったりやんだりで、予定のスタンプラリー、野外ゲームは中止。広い会館でペタンク競技をしたり、雨がやんでいる時に川遊びをする子もいました。夜は花火や、キャンドルファイヤーとゲームで大盛り上がりでした。初めて利用したキャンプ場でしたが、色々と工夫して、有意義な二泊三日を過ごすことができました。

▲おーい滑るなよ

▲朝日を浴びて食事です

▲キャンドルファイヤーの始まりです

▲キャンドルファイヤー火の神です

サマーフェスティバル

（活動委員会）令和元年8月17日

例年にも増して厳しい猛暑の中での開催となったサマーフェスティバル。

中田小学校マーチングバンドの演奏に始まり、楽しい演奏を繰り広げた中田中学校吹奏楽部、かわいい地域の子ども達による太鼓演奏やダンス、小中学生企画ゲーム大会などフィナーレの花火まで、会場いっぱい皆さんの笑顔や歓声があふれた楽しいお祭りになりました。

来年度も楽しんで頂けるよう企画しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

最後にご協力・協賛頂きました各団体・商店など、町内会・自治会の皆様、本当にありがとうございました。

▲中田小学校マーチングバンド

▲中田中学校吹奏楽部

▲学童保育所　太鼓演奏

▲新極真会中田道場　空手演武

▲ジョイカンパニー子ども達ダンス

▲広町子どもフラダンス

横浜市青少年指導員研修会　令和元年9月8日　於　開港記念会館

御霊神社例大祭　令和元年9月22日

▲先導する幣束

▲中学生が頑張っています

▲長後街道子どもたちが山車を引いています

中田連合大運動会　令和元年10月13日（雨天中止）

東中田小学校“ふれあいDoing”　令和元年10月26日

学校・家庭・地域が作り上げる東中田小ならではの行事に参加しています。今年度は、前日の大雨の影響が心配されましたが、当日は心地よい秋晴れでの開催となりました。けん玉、ベーゴマ、お手玉などの昔遊びや新しい２種類の工作コーナーもあり、学年や男女に関係なく、また、先生方、保護者の方々とも楽しいひと時を過ごしました。

▲昔遊びでベーゴマうまく回せたね

▲たけうま乗れるかな?

泉区ふれあい祭り　令和元年11月3日（和泉遊水地）

11月3日（日）、和泉遊水地において、泉区ふれあい祭りが開催されました。メインの3池会場では、ステージ発表と各種模擬店が中心になりました。また4池会場では子どもの遊び場として各イベントが行われました。

中田青指は3池会場の模擬店をスポーツ推進委員と協力しながら行い、4池会場にて昔遊びを開きました。多くの来場者により盛大に終わりました。

▲けん玉上手だね！

▲準備万端！いらっしゃいませ

文化祭（文化委員会）

令和元年11月9日・10日

第46回中田連合文化祭が中田小で開催されました。晴天の下、グラウンドでは「セレモニー」、「登米市中田町と横浜市中田町の新鮮野菜・物産の販売」、「自治会・町内会・各団体の模擬店・他」、「中田中の吹奏楽部の演奏会・茶道部のお茶会（於さわやかホール）」が催され、多くの人で賑わいました。また体育館では自治会・町内会/学校関係/一般団体からの1,250点もの作品が展示され、ステージでは葛野小の児童による合唱もあり大盛況でした。ご来場の皆様、発表・出演・運営にご協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

▲ レベル高過ぎ！すごくない？

▲ 会長挨拶・見守る実行委員長

▲ 中田中吹奏楽部の演奏

▲ 超満員の葛野小合唱ステージ！

▲ 登米市中田の物産はいかが？

全市一斉統一行動キャンペーン（中田小学校）＜文化祭時に同時開催＞

新春健康マラソン 令和2年1月12日

横浜市青少年指導員大会 令和2年3月8日 （中止）

泉区青少年フェスティバル 令和2年3月22日 （中止）

定例会を毎月1回開催

みんなの遊び場を開催（4/27・6/29・9/21・11/16・12/21・1/18）

子どもと地域の大人との顔の見える関係づくりを目指した取り組みの一つとして、毎月第三土曜日に立場地区センターにて、みんなの遊び場を開催しています。今年度の青少年指導員の担当月では、いつもの昔遊びやクリスマスクッキー作りのほか、ひも登り人形、編み込みお守り、AM/FMラジオなど新しい工作企画も加え、楽しい遊び場となりました。

▲ 毛糸で編み込みお守り作り

▲ クリスマスクッキー作り

顕彰

〈育成活動推進者表彰〉

高橋久雄

あっという間の32年間でした。多くの仲間と出会えたことと子どもたちの笑顔が宝物となりました。支えてくれた家族に感謝します。

〈勤続20年〉

児玉俊次

仲間の協力と家族の理解により20年を務めることができました。これからも青少年育成の精神を忘れず、社会に貢献したいと思います。

〈勤続10年〉

白﨑和男

地域のためにと始めて早くも10年。子どもとの交流、イベントの参加、仲間たちに恵まれ楽しく活動することができました。感謝です。

2年間を振り返って

町内会や連合で役員として活動していた母の勧めもあり、仕事をしながらでも少しずつ地域の役に立てればと思い青少年指導員の活動に参加することになりました。一年目は怪我や人生初の手術と入院で、思うように参加できずにいましたが、青少年指導員の先輩方のご指導と温かい言葉に支えられて、仕事と両立しながら無理なく色々な活動に参加させていただきました。今後も先輩方の経験を学びながら、子どもたちの「笑顔」が見られるように努力し、微力ながら地域のお役に立てればと思っています。（香月紀子）

【各地区の青少年指導員★第26期】

若草	山百合	山神	向根	宮の前	南よつ葉	南親和会	南桜	富士見丘	富士見丘	広町	広町	東原	ひがしが丘	根下	夏刈	中場	中村	中村	中村	中西	中下	戸塚	高苑	砂	下村	下村	葛野	春日	中田踊場	池谷	朝日台
田口	阪尾	佐藤	小山	川副	井上	田代	向井	平野	白崎	佐藤	高橋	櫻井	荒本	坂村	島月	香津	奥橋	髙川	田島	原谷	北野	宇原	藤瀬	深分	國坂	黒島	飯玉	児瀬	廣和	
長内	範子	正志	孝夫	隆之	昭男	一人	正明	和宏	佳代子	正宣	邦夫	功一	和弥	康彦	紀子	喜久雄	久雄	敏雄	誠司	武勉	辰幸	広也	満好	純義	四一	俊朗	和次	也		

編集後記

青少年指導員の1年間の活動を、「青空」第41号でお届けします。私たちは、地域の行事に積極的に参加してくれている子どもたちが、将来地域の担い手となって新しい中田の町を作り上げてくれたらと思いながら、各行事に取り組んでいます。子どもたちが、地域の皆様とともに笑顔があふれる行事を、今後も作り上げていきたいと思います。これからも地域の皆様の各行事へのご協力とご参加をお願いします。（広報委員）